

移住して やりたい事が全部かないました！

山布施のお宅に近づくと、柴犬の「ゴン太」くんが特製のドッグランで走り回ってお出迎え。軒下には収穫したばかりの白菜もズラリと並んでいる。

東京からやって来たIT関連の仕事をしているお二人と聞いていたのに、半纏姿で出迎えてくれました。（第一印象、ああ、いいなあ。）

山脇拓（ひろむ）さん（45歳）と内堀愛さん（48歳）のカップル。

----何故移住を考えましたか？

最初は週末の田舎暮らしを考えていました。
コロナ禍の中でリモートワークをしているうちに引越しを考えるようになりました。
最終的に長野市の空家バンクで見つけました。
この家を見た時、二人とも「ここだ！」と思いました。



----移住してやりたかったことは何ですか？

- ・農業がしたかった。
- ・古い民家を探し、自分たちでリフォームしたかった。
- ・犬を飼いたかった。
- ・人ごみを避けた自然な環境の中にいたかった。

願いが全部かないました！

とても満足しています。
今の所、仕事に支障はなく、朝夕の犬の散歩に農業、と快適で健康な暮らしです。
売主さんがとてもいい方で、農業も一から丁寧に教えてくれました。
「私達にとって神様です。」

----屋根は塗り替えたんですか？

空家バンクの補助金を利用しました。66万円（総額の3分の2）が出たので助かりました。

新しい働き方と暮らしの場所に信里を選んでくれたお二人に感謝！
気持ちのいい風が吹くのを感じました。

信里田舎暮らしを推進する会 中島 法子（記）

信里田舎暮らしを推進する会が空き家対策として信州田舎暮らし株式会社（篠ノ井布施高田）と相談し助言を受けながら活動しています。

地区	募集開始時期	見学者数
上有旅 1軒	4月～	13組
青池 1軒	7月～	7組
若林 1軒	11月中旬～	

（11月15日現在）

信州田舎暮らし株式会社WEBサイトに掲載中です。

<http://www.s-inaka.co.jp/> 検索 信州田舎暮らし株式会社

信里地区内の空き家、宅地の売却・賃貸希望や相談等ありましたら信里田舎暮らしを推進する会事務局までお問い合わせください。

連絡先

事務局 026-214-2520
信里合同庁舎2階 担当 地域おこし協力隊 メイ



慰霊祭を実施しました

去る8月1日に招魂碑前にて午前10時より慰霊祭が実施されました。コロナ禍ではありましたが感染予防をしながら役員で準備を行い遺族の方々にもお集まりいただき恙無く執り行われました。



【お願いです】調査提言部会より

質問箱をJA信里支所入り口の左側に設置しています。
どんな事でもいいので皆様の声をお聞かせください。

注意

国道19号線の犬戻リトンネル上部の地滑り工事のところが11月19日の夜間より終日交互通行となりました。祭日、通勤時の渋滞時には迂回する車があると思われます。信里の山道を慣れたせいか、かなりスピードを出しています。人も車も狭いところやカーブを通過するときは気をつけましょう。又、日が短くなっています。歩行するときは光が反射するものを身に着けて注意しましょう。

